

平成29年度「まち・ひと・しごと創生総合戦略」進行管理等の実施状況について

1 実施期間（所管部による評価期間）

平成29年7月14日（金）から平成29年8月18日（金）まで

※ 平成29年3月末現在における実績に対する評価

2 対 象

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる9の数値目標と34の具体的施策

3 実施結果（平成29年10月現在）

別紙のとおり

4 今後のスケジュール

10月18日・20日・24日 第1回～第3回基本構想推進区民協議会
(区民委員から評価に対する意見を聴取)

11月上旬 第3回基本構想推進委員会
(区民協議会での意見を踏まえて審議し、評価を決定)

平成 29 年度 まち・ひと・しごと創生総合戦略評価表（平成 28 年度実績）

1 子育て支援

基本目標

地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

基本的方向

妊娠・出産の支援充実や、より身近な場で妊産婦等を支える仕組みづくり、保育所待機児童の解消など、子どもを望むすべての人が妊娠・出産・子育てを継続していくことができる環境の創出を目指します。

数値目標

※数値目標の数値は、累計ではなく単年度の実績を表示しています。

指標	単位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
出生数に占める第二子以上の割合	%	39.4	41.4	43.1				44.4
妊娠時に、保健師等と面接する妊婦の割合	%	56	76.4	79.9				80
保育所待機児童を 5 年以内に解消する	人	132	257	283				0

具体的施策

具体的施策		子どもを望むすべての人が安心して子どもを産み、育てられるよう、区民自らの主体的な健康維持・増進に向けた取組を支援するとともに、妊娠・出産等に関する正確な情報を提供していくため、ぶんきょうハッピーベビー応援団を設置し、区における少子化対策の推進を図るものです。							
① ぶんきょうハッピーベビープロジェクト		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
1	ぶんきょうハッピーベビー応援団会議 (提案されたアイデアについての実施件数)	件	3	6	10				13
2	自身の身体の健康づくりや妊娠・出産に関する正しい知識の提供（啓発用冊子の配布冊数）	冊	5,200	11,300	19,200				25,000
3	ハッピーベビー健康相談（相談件数）	件	41	70	73				141

具体的施策		Neuvola（ネウボラ）は、フィンランド語で「アドバイスの場」を意味します。文京区版ネウボラ事業は、妊娠から出産、子育て期にわたる切れ目のない支援によって、より身近な場で妊産婦の方等を支える仕組みをつくるものです。							
② 文京区版ネウボラ事業		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	ネウボラ相談（相談件数）	件	—（新規）	4,952	10,136				22,500
2	宿泊型ショートステイ事業（利用日数）	日	—（新規）	253	686				1,700
3	サタデーパパママタイム（参加者数）	組	—（新規）	169	334				1,000

具体的施策		「子ども・子育て支援事業計画」におけるニーズ量を踏まえ、待機児童数の動向を見極めながら、保育サービス事業量の拡充を図ります。未就学児童人口の著しい増加等による保育ニーズの高まりに迅速に対応するため、今後も私立認可保育所の誘致を積極的に進め、保育所待機児童の解消を目指します。							
③ 私立認可保育所の開設を中心とした待機児童対策		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	私立認可保育所の整備拡充 (区内私立認可保育所の施設数)	園	22	31	35				42

2 高齢者福祉

基本目標

歳を重ねても、いきいきと自分らしく暮らせるまち

基本的方向

高齢者施設の整備や、認知症患者の状況に応じた適切なサービスを提供する仕組みの構築のほか、介護人材の確保、養成、定着を支援し、高齢者の豊かな暮らしの実現を目指します。

数値目標

※数値目標の数値は、累計値を表しています。

指 標	単位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
介護施設数	施設	17	18	18				26
特別養護老人ホームの定員数	人	419	419	419				633
認知症サポーター数	人	7,155	9,685	11,028				14,000

具体的施策

具 体 的 施 策		施設と在宅の両面で、介護を必要とする高齢者等への支援を拡充するため、民間事業者主体による特別養護老人ホーム及び介護老人保健施設等の高齢者施設を整備します。それにより、高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境を整備します。							
① 民間事業者による高齢者施設の整備		重要業績評価指標 (KPI) ※累計値							
具 体 的 事 業		単位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
1	旧教育センター跡地における特別養護老人ホームの整備 (定員数)	人	— (新規)	— (新規)	— (新規)				116
2	春日二丁目特別養護老人ホームの整備(定員数)	人	— (新規)	— (新規)	— (新規)				100
3	旧福祉センター跡地における介護老人保健施設の整備 (定員数)	人	— (新規)	— (新規)	— (新規)				100

具体的施策		区内事業所で、介護職員の不足から特別養護老人ホームの施設入所やショートステイの受け入れができない等のケースが生じています。これらの施設は福祉避難所※でもあり、災害時の職員確保も必要となります。介護現場で働く者に対する当面の課題と、学生等の次世代を担う者に対する将来の課題について、事業者等と連携して取り組むことで、区内事業所の人材不足の解消につなげるとともに、介護サービス水準の向上を図ります。							
② 介護人材確保・定着等支援事業		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	介護施設従事職員住宅費補助（住宅費補助申請者数）	人	—（新規）	—（新規）	30				200
2	中学生等向け介護啓発冊子の作成（学習教材冊子の配付人数）	人	—（新規）	—（新規）	1,189				3,500
3	事業所見学ツアー（参加者数）	人	—（新規）	19	41				100

具体的施策		認知症の方やその家族の負担の軽減や心のケアを図るため、認知症ケアパスの策定に取り組みます。また、認知症は誰もが発症する可能性があり、誰もが関わる可能性があります。漠然としたイメージの中で不安の対象となってしまうがちな認知症について、正しい知識・理解の普及啓発を行うとともに、認知症の方やその家族を支える地域のネットワークづくりを促進するなど、認知症施策を総合的に推進し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指します。							
③ 認知症施策の総合的な推進		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	講演会・研修会（実施回数）	回	6	15	24				46
2	認知症カフェ「ぶんにこ（文京認知症コミュニティ）（実施回数）	回	7	27	49				67
3	ただいま！支援 SOS メール（協力サポーター・協力事業者数）	人	—（新規）	434	547				1,000

3 産業振興

基本目標

豊かな区民生活を支える、活力みなぎる産業と商店のあるまち

基本的方向

起業希望者の区内での創業の促進や、区内中小企業の人材の確保、魅力と活気にあふれる商店街を増やすことにより、区内の産業、商店を盛り上げていくことを目指します。

数値目標

※数値目標の数値は、累計ではなく単年度の実績を表示しています。

指 標		単 位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
経済センサスによる区内事業所数 及び従業者数	(事業所数)	事業所	14,165	14,165	13,069				14,303
	(従業者数)	人	216,954	216,954	206,966				225,612

具体的施策

具 体 的 施 策			区内中小企業に向けて、経営相談や専門家派遣による経営支援、融資あっせんによる金融支援、様々な補助金を活用した研究開発や営業活動の支援を行うとともに、企業同士の交流を図る場を設けて商談や経営ノウハウの共有化などを促進します。さらに、新たな創業を支援することで、区内産業の活性化を図ります。							
① 中小企業支援事業			重要業績評価指標 (KPI) ※累計値							
具 体 的 事 業			単 位	(当初) 26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	(目標) 31 年度
1	中小企業向け経営相談事業	(経営相談件数)	件	87,989	89,551	90,883				94,489
		(支援員相談件数)	件	633	827	1,151				2,133
2	中小企業向け交流事業(参加した区内企業数)		社	71	169	278				471
3	中小企業向け各種補助事業 (補助件数)		件	153	205	270				453
4	中小企業等資金融資あっせん事業 (あっせん件数)		件	53,903	54,500	55,023				56,403
5	創業支援事業 (あっせん件数)		件	741	760	791				891

具体的施策		若年者を中心とした求職者の就職及びその後の就労継続を促進するとともに、区内中小企業の人材確保を支援します。							
② 就労支援対策事業		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	若年者就労支援セミナーの実施 (セミナー・ツアーの参加者数)	人	延べ 201	延べ 412	延べ 507				延べ 851

具体的施策		商店街販売促進事業補助や商店街環境整備事業補助等を活用して商店街を活性化するとともに、商店の商店会への加入を促進します。また、これらの事業について、エリアプロデューサーを設置することで、より効果のある活用を可能にします。							
③ 商店街支援事業		重要業績評価指標（KPI）※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	商店街販売促進事業（補助したイベント数）	件	552	600	646				802
2	商店街環境整備事業補助（補助件数）	件	80	86	94				105
3	商店街加入促進支援事業 (加入数から退会数を除した数)	店	△66	18	△17				±0
4	商店街エリアプロデ ューサー事業	(商圈分析を実施し た商店会数)	商店会	— (新規)	— (新規)	56			57
	(エリアプロデュース)	エリア	— (新規)	— (新規)	3			8	

4 観光・交流

基本目標

何度も訪れたいくなる、魅力とおもてなしの心あふれるまち

交流の輪を広げ、互いの魅力を高め合うまち

基本的方向

観光ガイドの育成等により、区の魅力を来訪者に向けて発信し、区民と外国人の交流と相互理解を促す事業や、国内の協定締結都市・交流都市等と相互に魅力を高め合う事業を実施し、交流の輪を広げることを目指します。

数値目標

※数値目標の数値は、累計値を表しています。

指標	単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
ガイドツアーの年間参加者数	人	2,493	3,665	5,121				8,430
国際交流フェスタの外国人入場者数	人	648	745	878				1,498

具体的施策

具体的施策		全国連携プロジェクト事業							
		全国の各地域との新たな連携を模索し、経済の活性化、まちの元気につながるような取組のことをいいます。平成26(2014)年9月に特別区長会が東京を含む全国の各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区(東京23区)と全国の各地域が連携・交流事業を行う取組として立ち上げたプロジェクトです。							
		重要業績評価指標(KPI) ※累計値							
具体的事業		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	国内交流フェスタ in Bunkyo (来訪者数)	人	— (新規)	延べ2,100	—	—	—	—	延べ1,000 (H27年度)
2	文京博覧会(ぶんぱく) (交流都市コーナー訪問者数)	人	— (未集計)	延べ2,578	延べ6,098				延べ10,000
3	特別区全国連携プロジェクト (特別区全国連携プロジェクトホームページへの掲載事業数)	事業	— (新規)	延べ6	延べ12				延べ30

具体的施策									
② 観光ガイド事業の充実		区内を知り尽くした観光ガイドが、区の歴史・文化に加えて、おすすめのスポットからおいしいお店までご案内する事業です。							
具体的事業		重要業績評価指標（KPI） ※累計値（ただし、2 観光ガイドの育成（認定ガイド数）は、単年度実績）							
		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	観光ガイドツアー（ガイドツアー実施回数）	回	212	307	414				625
2	観光ガイドの育成								
	（認定ガイド数）	名	14	34	33				30
	（レベルアップ研修回数）	回	11	18	23				26
3	ガイドコースの開発（ガイドコース数）	コース	8	8	10				12

具体的施策									
③ 外国人参加型交流事業		本区には、8,000 人を超える外国人が居住しています。区では、区民と在住外国人の相互理解と交流を促進し、また、姉妹都市との交流により国際理解を深め、外国人が住みやすい活力ある地域社会づくりを目指しています。							
具体的事業		重要業績評価指標（KPI） ※累計値							
		単位	(当初) 26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	(目標) 31年度
1	地域活動連携事業（交流事業の実施回数）	回	11	14	17				26
2	国際交流フェスタ（国際交流フェスタの実施回数）	回	6	7	8				11
3	英語観光ボランティア（ガイドツアーの実施回数）	回	13	15	16				18